

地震への備え

家で、職場で、みんなで確認しよう！

不意打ちの「本震」

別断層を刺激 玉突き地震

熊本県中津川町を震源とする14日午後1時26分、最大震度7の大地震が発生しました。この地震は、14日の地震の16倍にもなる大規模な地震が発生しました。18日現在で犠牲者は40名を超え、熊本県と大分県でおよそ10万6千人が避難しています。犠牲となられた方のご冥福を心からお祈りいたします。

さらに広がる可能性

熊本県中津川町を震源とする14日午後1時26分、最大震度7の大地震が発生しました。この地震は、14日の地震の16倍にもなる大規模な地震が発生しました。18日現在で犠牲者は40名を超え、熊本県と大分県でおよそ10万6千人が避難しています。犠牲となられた方のご冥福を心からお祈りいたします。

気象庁訂正 防災上の課題残す

14日深夜以降の熊本、大分県の地震の強さ（6日午後電鈴半震在）

震度	1	2	3	4	5	6	7
震度	1	2	3	4	5	6	7
被害	震動を感じる。落下物や倒壊の恐れがある。	震動が強い。落下物や倒壊の恐れがある。	震動が強い。落下物や倒壊の恐れがある。	震動が強い。落下物や倒壊の恐れがある。	震動が強い。落下物や倒壊の恐れがある。	震動が強い。落下物や倒壊の恐れがある。	震動が強い。落下物や倒壊の恐れがある。



左 4月16日付 東京新聞夕刊
右 2枚 4月15日付 朝日新聞朝刊

4月14日21時26分、熊本地方で最大震度7の大地震が発生しました。その後強い揺れが相次いで九州地方を襲っています。特に16日1時25分に発生した地震では地震の規模を示すマグニチュードが7.3と14日の地震の16倍にもなる大地震が発生しました。18日現在で犠牲者は40名を超え、熊本県と大分県でおよそ10万6千人が避難しています。犠牲となられた方のご冥福を心からお祈りいたします。

一連の地震の特徴として、夜間帯に激震が発生していることがあげられます。特に本震と呼ばれる最大規模の地震は16日の午前1時25分に発生しています。夜間、自宅で、職場で被災することを前提とした対策をつくりだしていかななくてはなりません。

組合員のみなさん！
自宅の地震対策は大丈夫ですか？職場の地震対策は大丈夫ですか？
災害から家族と仲間の命を守るために、自宅の、そして職場の地震対策を改めて確認しましょう！そして必要なことについては、みんなで「備え」をつくりだしていきましょう！

仲間と家族の命を守るために、災害への備えをつくりだそう！